

ごあいさつ

全く新しい関西電力を創生していく決意で、さらなる経営の改革・刷新に取り組みます。

ステークホルダーのみなさまへ

当社の役員等が社外の関係者から金品等を受け取っていた問題などにより、お客さまや社会のみなさまの信頼を裏切り、多大なご迷惑をおかけしたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

当社は、2019年10月に会社から独立した中立・公正な社外委員のみで構成される第三者委員会に本件問題について調査を委嘱し、その結果について2020年3月に調査報告書を受領しました。

調査報告書では、一連の問題の背景や根本原因について、内向きの企業体質等、さまざまなお指摘をいただきました。当社は、これを厳粛かつ真摯に受け止め、再発防止に向けた業務改善計画を取りまとめるとともに、私自身が先頭に立って、不退転の決意で改革を断行していくことを「ステークホルダーのみなさまに対する宣誓」としてお約束しました。

当社は、業務改善計画の実行に全力を尽くすことで、誠実で、透明性の高い開かれた事業活動を実現してまいります。6月には「指名委員会等設置会社」に移行し、実効性の高いガバナンスの実現に向けて新たなスタートを切りました。外部の客観的な視点を取り入れながら、コンプライアンスの徹底や、工事の発注・契約にかかわる業務の適切性・透明性の確保等の改革についても全力で取り組んでまいります。

これら信頼回復に向けた取組みも含め、当社グループが持続的成長を実現するための中長期的な価値創造の道筋をより分かりやすくお伝えするため、今回、開示内容を充実し、当社グループとして初めてとなる「統合報告書」を作成いたしました。この報告書には、新たな経営体制のもと、再び信頼を賜り、お客さまから選ばれ、社会から必要とされる企業グループをめざしていくとの強い思いを込めています。本報告書が、当社グループをよりよく知っていただくための一助となれば幸いです。

お客さまや社会のみなさまから賜る信頼は当社グループの事業の根幹であり、グループの総力を結集して信頼回復に取り組み、「新たな関西電力の創生」をめざしてまいります。みなさまには、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



経営層と従業員との意見交換（通称：創生コミ）の様子
（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からリモートで実施）

ステークホルダーのみなさまに対する宣誓

当社役員等が社外の関係者から金品等を受け取っていた問題により、お客さまや社会のみなさまをはじめとするステークホルダーのみなさまに多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

私は、この度の件を深く反省するとともに、「安全最優先」と「社会的責任の全う」が当社グループの経営の基軸であることを改めて胸に刻み、お客さまに選ばれ、社会から必要とされる企業であり続けるため、信頼回復に全力を尽くしてまいります。

私は、自らが先頭に立って改革を進めるにあたり、以下4点についてお約束します。

1. 私は、関西電力グループのトップとして、「業績や事業活動をコンプライアンスに優先させることは断じてあってはならない」と肝に銘じ、法令遵守はもとより、時代の要請する社会規範とは何かを常に「ユーザー目線」で考え、それに則って行動し続けることを約束します。
2. 私は、そのために必要であれば、いかなる社内慣行やルール、組織・体制等であっても、ためらうことなく、改めるべきを改めていくことを約束します。
3. 私は、これらを自ら徹底して実行し続けることによって、改革への強い意志を当社グループの隅々にまで掲げ、関西電力グループ全体として、誠実で、透明性の高い開かれた事業活動を継続していくことを約束します。
4. 私は、ステークホルダーのみなさまからの信頼を損なうような事態が発生したときには、速やかに原因究明と再発防止に努め、自らの責任を明確にすることを約束します。

私は、この思いのもと、不退転の決意で改革を断行して、お客さまと社会のお役に立ち続けることで、社会の持続的発展と明るく豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2020年3月30日

取締役 代表執行役社長 **森本 孝**